

楽しみながら助け合う地域づくりフォーラム
(共助交通勉強会)

本日は、共助交通についての勉強会を開催いたしましたところ、関心をもち、積極的にご参加いただき感謝申し上げます。

また、この会の開催にあたり、株式会社イミカの原田代表取締役には、大変お忙しいところ、講演会の講師を快く引き受けていただきましたこと、感謝申し上げます。本日は、どうぞよろしくお願いします。

現在、北栄町は、毎年人口が約 1%ずつ減少しております。人口減少問題は、いろいろな課題や問題を引き起こします。特に、旧大栄地区は、昨年、過疎地域に指定されました。人口の減少状況が大きいということです。また、現在、人口の 36%の方が高齢者ですが、今後さらに高齢化が進み、2040 年には 40%の方が高齢者となる予測があります。このような状況では、交通・移動手段について、大きな不安がでてまいります。

以前から、免許返納などにより交通や移動手段の困難な方への対応は、意識しておりまして、例えば、タクシー利用料助成や乗り合いタクシー事業などの外出支援サービスを実施しておりますが、予約が面倒であるとか気軽に自分の行きたい時間や場所に行けないなどやであるなどの理由で本当に必要な方が利用しているのか、地域課題の解決になっているのか、また、限られた予算の中で持続可能な方法であるのかなど、多くの課題が残ったままであります。

これらは、住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けるためには、重要な課題であります。

そこで、この問題を皆で共有し、皆で解決していく、そのようなことを思い、本日のような会を計画したわけですが、この勉強会がみなさんにとって有意義な会になりますこと、そして、本日、学んだことを一人でも多くの方と共有していただき、みなさんが実際の立場になったときのことを想像していただき、今後の取り組みの参考にさせていただくことを祈念し、開会にあたってのごあいさつとさせていただきます。

令和 4 年 5 月 28 日
北栄町長 手嶋俊樹